

様式第3号（第8条関係）

事業計画書

団 体 名	特定非営利活動法人 ReStart ネットワーク
選 択 テ ー マ	高齢者の介護予防・いきがい・地域支え合い体制づくり
実施予定事業名	3D&バーチャルリアリティー体験
本事業における 補助金交付回数	0回
事 業 の 目 的	現在のコロナ禍において、旅行を趣味に生きがいを感じていた高齢者も、自由に行きたいところに行けない状況が続いている。そのような人達にバーチャル体験を通して、行きたいところに行っていただき、元気を与えたい。
事 業 の 対 象 者	島本町内の旅行が好きな高齢者
事 業 の 内 容 (いつ、だれが、どこで、何をするのか具体的に記載して下さい。)	対象者に、VRゴーグルを装着していただき、事前にリクエストいただいた旅に行きたい場所の風景を、まるでその場所に居るような、写真や動画よりも臨場感のある模擬旅行を体験していただく。
周知（募集）方法	チラシ、ポスター
実 施 場 所	ふれあいセンター、音楽室
実施時期・回数	(時期) 4月～8月の月1回 (回数) 5回
参加予定者数	50人（※複数回実施の場合：1回当たり平均 10人）
事 業 の 効 果 (特に補助金で実施する内容をアピールして下さい。)	VRゴーグルの可能性は、バーチャル旅行に限らず、幼い頃の思い出の土地、故郷や卒業した母校の風景に出会える事も可能で、高齢者にとってはその喜びは計り知れないもので、きっと元気を与える取り組みになると考える。
今 後 の 展 開	補助金交付終了後の自立に向けた展望等
	VRゴーグルを使い、施設等で寝たきりの高齢者に思い出の地の風景を見ていただき、生きる希望を与える活動を行いたい。
	事業の最終目標・到達点等
	人が寝たきりや、自由の利かない身体になった時、行きたい所に行けないという悲しみに対して、VRゴーグルの使用で少しでも希望を見出していただく手助けをしたい。

※補助対象事業が複数ある場合は、上の表を追加し、事業ごとに状況を記載すること。

※参加予定者数欄には、可能な範囲で参加者の内訳割合を記載すること。また、複数回実施する場合は、総数は延べ人数を記載し、1回当たりの平均人数も記載すること。